

# 個人研修奨学金

韓国

山田 愛 国際学部 国際学科 4年

群馬県私立高崎健康福祉大学高崎高等学校出身  
2022.4 拓殖大学入学  
2025.8 個人研修参加



修了式にクラスメイトと

## 延世大学校 約3週間の留学を終えて

### 【研修先の紹介】

8月の韓国は、最高気温が30度と東京よりは体感気温は低めでした。韓国はキャッシュレス文化のため、比較的どの飲食店に行っても食事を注文するときはキオスク端末で支払いを行う店が多く、その点が日本よりも発達している部分だと感じました。個人的に韓国の文化が効率重視だと感じたことが、バスの乗降時は少し前からドアの前で待機したり、歩行者用の信号機では、赤・青信号になるまで時間が表記されているなど、無駄のない習慣を送っている気づきがありました。

### 【学校生活について】

毎週月曜日から金曜日まで延世大学校の語学堂に通っていました。計4限の9時から13時まで授業があり、昼食は学生食堂や、新村駅付近の店に行っていました。初日にレベル分けテストを行うので自分に合ったクラスに配属されます。1,2限は文法重視、3,4限は会話重視でした。文法の授業は予習復習をすることで授業の理解度が上がるので十分な予習復習をして授業に臨むことをお勧めします。会話の授業はクラスメイトや先生と積極的に話すことで、語学力（特に聞き取り）が上がっていくことを実感しました。

### 【研修を通して得たこととその成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

まず語学力の点では、会話の授業で先生やクラスメイトと積極的に話した分、読み書きの理解度や読解の早さ

の向上により話したい言葉が自然と出てくるようになった、という成果を実感できました。また、クラスには英米や台湾、中国からの留学生も在籍していて、多国籍な友達が一度にできたことはとても嬉しかったです。自分自身の学びとしては、1つのことに縛られすぎずに興味のあることは思い切り挑戦していきたいと学べたことです。クラスメイトと、それぞれの生まれ育った環境を話しながらどんな経緯で勉強したいと思ったのか、現在取り組んでいることは何かなど、一人では考えることもできなかった知らない世界が無限に広がっていることに刺激を受けました。なので、これらの学びを残りの学生生活、そして来年から始まる社会人生活において、興味のないことでも挑戦すること、そして新しい発見から刺激を受け、自分自身の成長に繋げることを大切にしたいと思います。

現在、陸上競技部に所属しながらの勉強との両立なので、どちらも全力で取り組みながら残りの学生生活を謳歌したいです。また、卒業論文のテーマである「日韓の食生活の比較」を研究して、進路先であるフードサービスの総合職に生かしていきたいです。そして、海外進出も着実に進めている会社なので、いずれ韓国との連携ができた際に語学力が生かせるよう、これからも韓国語の学習は続けていきます。自分自身の「欲」が1番成長に繋がると思うので、小さなきっかけも大切にしながら今後も取り組んでいきます。



景福宮で韓服を着て記念撮影



東大門付近のナクサン公園の景色